

| 【2025年度】 | | |
|----------|---------|--|
| D3 | 玉井 莊一郎 | 水環境において細菌の形質転換を引き起こす溶存遊離DNAの実態解明 |
| D2 | 高崎 一憲 | 開発途上国で実施した飲料水供給事業における水道施設整備手法と水道整備事業の在り方に関する研 |
| M2 | 近藤 廉 | 活性炭吸着・凝集泡沫濃縮法によるカビ臭原因物質の高感度検出・定量法の開発 |
| | 船隈 亮太 | 海水から発生する飛沫に濃縮される呼吸器疾患起因菌の存在実態 |
| M1 | 鹿嶋 里夏子 | 下水処理場における薬剤耐性菌の消長と放流域への拡散 |
| | 立花 璃久 | 下水からのがん腫瘍マーカーの検出・定量法の開発 |
| | 大和田 紘生 | 河川の細菌汚染源と成り得る河畔植物から検出される自然薬剤耐性菌の存在実態 |
| | 林田 真幸 | 下水処理場における大腸菌ファージの消長と薬剤耐性遺伝子保有に関する実態解明 |
| B4 | 平嶋 莉奈 | 鉄粉/パラスト凝集沈殿法の除去機構の解明 |
| | 奥野 小雪 | 海岸漂着物のプラスチックと植物デブリから検出される薬剤耐性病原細菌の菌叢比較 |
| | 吉田 陽花 | 活性炭吸着・パラスト凝集沈殿による水道原水からのPFASの除去技術の開発 |
| 【2024年度】 | | |
| D3 | 西村 恵美 | 河川源流域における薬剤耐性菌の分布と供給源の追跡に関する研究 |
| D2 | 玉井 莊一郎 | 水環境において細菌の形質転換を引き起こす溶存遊離DNAの実態解明 |
| D1 | 高崎 一憲 | 開発途上国で実施した飲料水供給事業における水道施設整備手法と水道整備事業の在り方に関する研 |
| | 津田 康平 | 水処理プロセスにおける大腸菌群の菌叢と薬剤耐性プロファイルの変化 |
| M2 | 松山 龍太郎 | 大淀川上流域における大腸菌モニタリングと志賀毒素産性大腸菌の検出 |
| | 中村 龍海 | 鉄コロイド吸着・泡沫濃縮法による大腸菌ファージの高感度検出法の開発 |
| M1 | 近藤 廉 | 活性炭吸着・凝集泡沫濃縮法によるカビ臭原因物質の高感度検出・定量法の開発 |
| | 船隈 亮太 | 海水から発生する飛沫に濃縮される呼吸器疾患起因菌の存在実態 |
| | 鹿嶋 里夏子 | 下水処理場における薬剤耐性菌の消長と放流域への拡散 |
| B4 | 立花 璃久 | 下水からのがん腫瘍マーカーの検出・定量法の開発 |
| | 松蘭利耀馬 | 市販の切り花が人間の生活環境における病原細菌の汚染源となる可能性の検討 |
| 【2023年度】 | | |
| D3, PD | Xie Hui | Antibiotic resistant bacteria and gene in sewage treatment water transfer to Escherichia coli in a river that receives treated sewage wastewater |
| D2 | 西村 恵美 | 河川源流域を中心とした薬剤耐性菌の発生・拡散メカニズムに関する検討 |
| D1 | 玉井 莊一郎 | 水環境において細菌の形質転換を引き起こす溶存遊離DNAの実態解明 |
| | 加藤 優貴 | 河川の上流から河口に至る薬剤耐性菌の菌数・菌叢の変動解析 |
| M2 | 金井 美優花 | 下水の簡易処理を目的とした海水にがり凝集・パラスト高速沈殿法の開発 |
| | 高橋 克弥 | パラスト凝集沈殿による実河川濁水の超高速処理技術の開発 |
| | 津田 康平 | 水処理プロセスにおける大腸菌群の菌叢と薬剤耐性プロファイルの変化 |
| M1 | 松山 龍太郎 | 大淀川上流域における大腸菌モニタリングと志賀毒素産性大腸菌の検出 |
| | 中村 龍海 | 鉄コロイド吸着・泡沫濃縮法による大腸菌ファージの高感度検出法の開発 |
| | 大籠 陽斗 | 市販の切り花が屋内環境における細菌の汚染源となる可能性に関する基礎的検討 |
| B4 | 近藤 廉 | 活性炭吸着・凝集泡沫濃縮法によるカビ臭原因物質の高感度検出・定量法の開発 |
| | 船隈 亮太 | 海水から発生する飛沫に濃縮される呼吸器疾患起因菌の存在実態 |
| | 久次 祐翔 | 海水にがりをを用いた下水の凝集沈殿処理に関する基礎的研究 |
| 【2022年度】 | | |
| D3 | Xie Hui | Antibiotic resistant bacteria and gene in sewage treatment water transfer to Escherichia coli in a river that receives treated sewage wastewater |
| | 伊東 悠介 | 活性炭吸着と凝集・泡沫分離を利用した抗菌薬の超高感度一斉検出・定量法の開発 |
| M2 | 杉山 航 | 河岸のヨシ等のイネ科植物がビーチの細菌汚染源である可能性に関する調査研究 |
| | 堀田 智之 | 家畜ふん堆肥の施肥土壌を介した薬剤耐性菌の作物への伝播・拡散に関する実態調査 |
| | 玉井 莊一郎 | コロイド吸着と泡沫濃縮を利用した細胞外DNAの超高感度検出・定量法の開発 |
| | 加藤優貴 | 河川の上流から河口に至る薬剤耐性菌の菌数・菌叢の変動解析 |
| M1 | 金井美優花 | 下水の簡易処理を目的とした海水にがり凝集・パラスト高速沈殿法の開発 |
| | 高橋克弥 | パラスト凝集沈殿による実河川濁水の超高速処理技術の開発 |
| | 津田康平 | 水処理プロセスにおける大腸菌群の菌叢と薬剤耐性プロファイルの変化 |
| B4 | 松山龍太郎 | 大淀川上流域における大腸菌モニタリングと志賀毒素産性大腸菌の検出 |
| | 石丸剛士 | 海岸漂着物の組成分析およびヨシ類デブリに付着する細菌の解析 |
| | 中村龍海 | 鉄コロイド吸着・泡沫濃縮法による大腸菌ファージの高感度検出法の開発 |
| 【2021年度】 | | |
| D2 | Xie Hui | Studies on the effect of antibiotic-resistant bacteria and antibiotic-resistant genes released from wastewater treatment plants on the receiving river |
| M2 | 片瀨 真人 | 表流水からの簡便・迅速な薬剤耐性病原大腸菌の超高効率濃縮回収法の開発 |
| | 矢代 知寛 | 軟化パラスト凝集沈殿による海水淡水化の超高速前処理プロセスの開発 |
| | 伊東 悠介 | 活性炭吸着と凝集・泡沫分離を利用した抗菌薬の超高感度一斉検出・定量法の開発 |
| M1 | 杉山 航 | 海岸に漂着したプラスチックゴミと植物デブリに存在する細菌の菌数と細菌叢の比較 |
| | 堀田 智之 | 家畜ふん堆肥の施肥土壌を介した薬剤耐性菌の作物への伝播・拡散に関する実態調査 |
| | 玉井 莊一郎 | コロイド吸着と泡沫濃縮を利用した細胞外DNAの超高感度検出・定量法の開発 |
| | 加藤優貴 | 河川の上流から河口に至る薬剤耐性菌の菌数・菌叢の変動解析 |

| | | |
|-----------------|------------------|--|
| B4 | 金井美優花 | 下水の簡易処理を目的とした海水にがり凝集・バラスト高速沈殿法の開発 |
| | 高橋克弥 | バラスト凝集沈殿による実河川濁水の超高速処理技術の開発 |
| | 矢羽田智哉 | 海水から発生する飛沫に濃縮される細菌の菌叢解析 |
| | 山田佳奈 | 下水処理におけるESBL耐性大腸菌・大腸菌群の消長とESBL関連遺伝子の保有率変化 |
| 【2020年度】 | | |
| D1 | Xie Hui | Studies on the effect of antibiotic-resistant bacteria and antibiotic-resistant genes released from wastewater treatment plants on the receiving river |
| M2 | 角 領将 | マイクロサンドを用いた超高速凝集沈殿法に関する基礎的研究 |
| | 清水 宏樹 | 水環境に存在する病原性細菌の一斉検出法の開発 |
| M1 | 片淵 真人 | 凝集・泡沫濃縮法を利用した河川水からの病原大腸菌の検出・単離手法の開発 |
| | 矢代 知寛 | マイクロサンドを用いた超高速凝集沈殿処理における最適条件に関する基礎的研究 |
| B4 | 伊東 悠介 | 活性炭吸着と凝集・泡沫分離を利用した抗菌薬の超高速感度一斉検出・定量法の開発 |
| | 杉山 航 | 海岸に漂着したプラスチックゴミと植物デブリに存在する細菌の菌数と細菌叢の比較 |
| | 堀田 智之 | 家畜ふん堆肥の施肥土壌を介した薬剤耐性菌の作物への伝播・拡散に関する実態調査 |
| | 松永 元秀 | 宮崎県耳川水系におけるダム通砂運用の実施による土砂移動の追跡調査 |
| | 玉井 荘一郎 | コロイド吸着と泡沫濃縮を利用した細胞外DNAの超高速感度検出・定量法の開発 |
| 【2019年度】 | | |
| M2 | 廣木 颯 | 畜産場を基点とする薬剤耐性大腸菌の伝播・拡散経路の追跡 |
| | Xie Hui | Changes in phylogroups and antibiotic-resistant profiles of Escherichia coli in municipal wastewater under aerobic condition |
| M1 | 清水宏樹 | 泡沫濃縮と菌叢解析を組み合わせた河川水からの病原性細菌の網羅的検出法の開発 |
| | 角 領将 | マイクロサンドを用いた超高速凝集沈殿処理における最適条件に関する基礎的研究 |
| B4 | 高田 悠介 | 海岸に漂着した植物デブリに存在する細菌の不活化と再活性化に関する基礎的研究 |
| | 片淵 真人 | 凝集・泡沫濃縮法を利用した河川水からの病原大腸菌の検出・単離手法の開発 |
| | 中野 里茄子 | 耳川水系のダム通砂運用による土砂移動の連続性評価 |
| | 宇都宮 将 | 瀬-淵の水理勾配を考慮した機械学習による底生動物分布モデルの構築 |
| | 谷村 優仁 | 気候変動が小丸川流域の水文過程に及ぼす影響の検討 |
| | 深川 柊 | 凝集・泡沫分離法を用いた濁水からの環境DNA検出手法の開発 |
| | 矢代 知寛 | 海水淡水化の前処理プロセスとしての軟化処理の導入に関する基礎的検討 |
| | 矢野 誠士 | 下水処理水中に残留する薬剤耐性細菌・遺伝子による自然由来大腸菌への薬剤耐性の伝播 |
| | 三浦 直人 | 宮崎県一ツ瀬ダムにおける水質調査と負荷量の見積 |
| 【2018年度】 | | |
| M2 | 白坂 厚大 | 宮崎県耳川水系における流況と土砂動態変化が河川生態系に及ぼす影響 |
| | 西村 恵美 | 自然河川の最上流域で検出された薬剤耐性菌の遺伝子型解析による汚染源の推定 |
| | 宮園 昂 | 宮崎海岸の養浜施工が前浜の土砂分布に及ぼす影響 |
| | 金山 祐太 | 宮崎県耳川流域における分布型汚濁流出モデルの開発 |
| | 軸丸 淳史 | 凝集・泡沫濃縮法を用いた環境水からの微生物DNAの回収と病原性細菌の高感度検出 |
| M1 | 廣木 颯 | 畜産場における薬剤耐性菌の拡散ルートの解明 |
| | Xie Hui | Changes in phylogroups and antibiotic-resistant profiles of Escherichia coli in municipal wastewater under aerobic condition |
| B4 | 有働祐也 | 宮崎県小丸川流域における底生動物群集の分布調査 |
| | 赤星賢太郎 | 細菌と粒子サイズに着目した河川における環境DNAの動態に関する研究 |
| | 黒田貴洋 | 海岸に漂着した植物デブリによる砂浜の細菌汚染に関する調査研究 |
| | 清水宏樹 | 泡沫濃縮と菌叢解析を組み合わせた河川水からの病原性細菌の網羅的検出法の開発 |
| | 堤哲也 | 堤哲也：鉍物解析に基づく宮崎県耳川水系のダム通砂運用による土砂移動の追跡調査 |
| | 中尾彰吾 | 宮崎県小丸川流域を対象とした分布型流出モデルの適用 |
| | 藤井直人 | 宮崎県一ツ瀬ダムにおける窒素、リン、およびクロロフィルの表面水平分布に関する調査研究 |
| 【2017年度】 | | |
| M2 | 板清 智也 | 宮崎県中部海岸における土砂の鉍物学的類似性の比較 |
| | 上田 卓矢 | 河川水と下水から単離した大腸菌の系統群と薬剤耐性との関係 |
| | 遠藤 圭吾 | 下水の消化汚泥処理における高分子凝集剤の最適添加率と脱水性に関する基礎的研究 |
| | 中田 光紀 | 下水処理水による海藻の生長促進効果に関する基礎的研究 |
| | 松脇 知典 | レクリエーションビーチにおける腸球菌の動態と薬剤耐性保有に関する調査研究 |
| | 橋本 怜奈 | 下水処理水の流入する都市小河川における大腸菌の動態に関する調査研究 |
| | Byambaa Maralmaa | A study on removal and recovery of heavy metals from industrial wastewater by precipitation and foam separation |
| M1 | 白坂 厚大 | 宮崎県耳川水系におけるダム通砂に対する河川生態系の応答評価 |
| | 西村 恵美 | 河川の上流と下流における薬剤耐性大腸菌の存在実態の比較 |
| | 宮園 昂 | 宮崎海岸の養浜施工が前浜の土砂分布に及ぼす影響 |

| | | |
|-----------------|--|--|
| | 金山 祐太 | 宮崎県耳川流域における分布型汚濁流出モデルの開発 |
| | 軸丸 淳史 | 凝集・泡沫濃縮法を利用した河川水からの細菌DNAの回収とその遺伝子解析 |
| B4 | 佐藤 亜李紗 | 軟化処理による下水処理水・海水の水資源利用に関する基礎的研究 |
| | 溝田 悠貴 | イオン化飛行型質量分析計 (MALDI-TOF MS) による宿主源の異なる腸球菌の菌種同定 |
| | 杉田 弘樹 | 無人島と生活圏内の池から単離した大腸菌の薬剤耐性の比較 |
| | 廣木 颯 | 住吉牧場における畜舎内と畜舎近傍に生息するネズミの薬剤耐性菌保有状況の比較 |
| | 浜砂 有紀 | 河川におけるコイの環境DNAの動態に関する研究 |
| 【2016年度】 | | |
| D3 | 小木曾 凡芳 | 下水道整備率の低い新興国における農業排水再利用システムの構築に関する研究 (2016年9月, 学位取得) |
| D3 | 西山 正晃 | 水環境における腸球菌の薬剤耐性獲得・伝播ポテンシャルの評価に関する研究 (2017年3月学位取得) |
| M2 | 寺西 康太郎 | レクリエーションビーチの砂浜における細菌汚染の実態と起源追跡 |
| | 平井 貴大 | 牛糞尿を用いた微生物燃料電池の性能向上に関する研究 |
| M1 | 板清 智也 | 宮崎海岸における土砂の鉱物学的類似性の比較 |
| | 上田 卓矢 | 泡沫濃縮法による河川水からの大腸菌活性細胞の回収 |
| | 中田 光紀 | 下水処理水による海藻スサビノリの生長促進効果に関する基礎的検討 |
| | 松脇 知典 | マトリックス支援レーザー脱離イオン化飛行時間型質量分析 (MALDI-TOF MS) による腸球菌の菌種同定 |
| | 橋本 怜奈 | 下水処理放流水が流入する小河川で再増殖する大腸菌の実態調査 |
| | Byambaa Maralmaa | removal of heavy metals from wastewater by coagulation and foam separation |
| B4 | 白坂 厚大 | 宮崎県耳川のダム通砂運用前における河川生態系の実態評価 |
| | 大幸 和佳奈 | 消化汚泥処理における高分子凝集剤の最適添加率を支配する因子に関する研究 |
| | 西川 由梨 | 海浜ビーチの砂浜極表層に存在する細菌の増殖・減衰を支配する要因 |
| | 西村 恵美 | 河川の上流と下流における薬剤耐性大腸菌の存在実態の比較 |
| | 宮園 昂 | 宮崎海岸の養浜施工における前浜への土砂供給効果 |
| | 金山 祐太 | 宮崎県耳川流域における分布型流出モデルの適用 |
| 【2015年度】 | | |
| D3 | 小木曾 凡芳 | 下水道整備率の低い新興国における農業排水再利用システムの構築に関する研究 |
| D2 | 西山 正晃 | 水環境における腸球菌の薬剤耐性獲得・伝播ポテンシャルの評価に関する研究 |
| M2 | 宇野 瑞穂 | 日光照射による下水処理水中のふん便指標細菌の消毒に関する基礎的研究 |
| | 木原 浩助 | 宮崎県耳川水系の物質循環に及ぼすダム貯水池の影響査 |
| | 新名 晃宜 | イオン化飛行型質量分析計 (MALDI-TOF MS) による大腸菌群の迅速かつ正確な同定技術の確立 |
| | 平山 翔太 | 海産珪藻を利用した迅速・低労力型の生物応答試験法の開発 |
| M1 | 寺西 康太郎 | レクリエーションビーチの砂浜における細菌汚染の実態と起源追跡 |
| | 平井 貴大 | 牛糞尿を用いた微生物燃料電池の性能向上に関する研究 |
| B4 | 板清 智也 | 宮崎海岸における土砂の鉱物学的類似性の比較 |
| | 今福 夕貴 | 凝集と泡沫分離の複合プロセスによる河川水からのDNAの高効率濃縮法の開発 |
| | 上田 卓矢 | 泡沫濃縮法による河川水からの大腸菌活性細胞の回収 |
| | 太田 優治 | 下水処理放流水が流入する小河川で再増殖する大腸菌の遺伝子型解析 |
| | 中田 光紀 | 下水処理水による海藻スサビノリの生長促進効果に関する基礎的検討 |
| 松脇 知典 | マトリックス支援レーザー脱離イオン化飛行時間型質量分析 (MALDI-TOF MS) による腸球菌の菌種同定 | |
| 【2014年度】 | | |
| D2 | 小木曾 凡芳 | 下水道整備率の低い新興国における農業排水再利用システムの構築に関する研究 |
| D1 | 西山 正晃 | 水環境における腸球菌の薬剤耐性獲得・伝播ポテンシャルの評価に関する研究 |
| M2 | 荒生 靖大 | 鉱物学的解析によるダム堆砂の発生源追跡に関する研究 |
| | 牛島 理博 | 都市河川流域における薬剤耐性サルモネラの分布と遺伝子学的関連性 |
| M1 | 宇野 瑞穂 | 日光照射による下水処理水中のふん便指標細菌の消毒に関する基礎的研究 |
| | 木原 浩助 | 宮崎県耳川水系の物質循環に及ぼすダム貯水池の影響査 |
| | 新名 晃宜 | Rep-PCR法による大腸菌の宿主判別に関する研究 |
| | 平山 翔太 | 海産珪藻を利用した迅速・低労力型の生物応答試験法の開発 |
| B4 | 稲森 一差 | レクリエーションビーチにおけるふん便細菌の汚染実態に関する調査研究 |
| | 奥 堯史 | 鉱物学的解析による宮崎市海岸の土砂の質的分布調査 |
| | 寺西 康太郎 | 河川に形成する泡沫に濃縮される細菌の網羅的解析 |
| | 平井 貴大 | 畜産廃棄物を原料とする高性能微生物燃料電池の開発 |
| | 藤崎 大樹 | 下水処理水の流入する都市小河川における大腸菌の再増殖に関する調査研究 |
| | 吉田 在秀 | 二液調質による下水汚泥脱水ケーキの低含水化に関する基礎的研究 |
| 【2013年度】 | | |
| D1 | 小木曾 凡芳 | 下水道整備率の低い新興国における農業排水再利用システムの構築に関する研究 |
| M2 | 島内 英貴 | ふん便汚染の指標となる腸球菌の遺伝子型の変遷に関する研究 |

| | | |
|-----------------|--------|--|
| M1 | 西山 正晃 | 都市を経由する河川流域における薬剤耐性腸球菌の実態調査 |
| | 荒生 靖大 | 鉱物学的解析によるダム堆砂の発生源追跡に関する研究 |
| | 牛島 理博 | 水環境における薬剤耐性サルモネラの実態調査 |
| B4 | 宇野 瑞穂 | 日光照射による下水処理水中のふん便指標細菌の消毒に関する基礎的研究 |
| | 木原 浩助 | 宮崎県耳川水系の物質循環に及ぼすダム貯水池の影響調査 |
| | 清水 則年 | レクリエーションビーチの砂浜における細菌汚染の実態調査 |
| | 新名 晃宜 | Rep-PCR法による大腸菌の宿主判別に関する研究 |
| | 平山 翔太 | 海産珪藻を利用した迅速・低労力型の生物応答試験法の開発 |
| | 福留 健太 | 下水処理放流水が都市小河川に及ぼす影響 |
| 【2012年度】 | | |
| D3 | 村上 俊樹 | ダム貯水池の濁水長期化を引き起こす原因粒子の発生源追跡に関する研究 |
| M2 | 瀧田 敏之 | 鉄コロイド吸着と泡沫分離を組み合わせた クリプトスポリジウムの濃縮法の開発 |
| | 濱崎 祥大 | 海藻の生長・増殖に及ぼすダム底泥含有成分の効果に関する基礎的検討 |
| | 伊藤 寿宏 | 未利用バイオマスを原料とした微生物燃料電池の開発 |
| M1 | 島内 英貴 | 水環境における指標細菌の遺伝子パターンの変遷に関する研究 |
| | 西山 正晃 | 都市を経由する河川流域における薬剤耐性菌の実態調査 |
| B4 | 玄 眺植 | 置砂施工に用いるダム堆砂の洗浄工程で発生する濁水の簡易凝集処理 |
| | 荒生 靖大 | 鉱物解析による一ツ瀬ダム堆砂の履歴調査 |
| | 牛島 理博 | 水環境中における薬剤耐性サルモネラの実態調査 |
| | 久原 理瑛 | 口蹄疫地区における地下水の水質評価 |
| | 椎屋 朋子 | 震災対応を目的とした下水の簡易処理技術の開発 |
| | 永井 凌 | 水質と安定同位体比による河川流域の環境診断 |
| | 村田 匡俊 | 汚染指標細菌である腸球菌の主要種を支配する環境要因に関する研究 |
| 【2011年度】 | | |
| D2 | 村上 俊樹 | 宮崎県一ツ瀬川水系上流域における濁水長期化原因粒子の発生源追跡に関する研究 |
| M2 | 神田 直樹 | 河川水における腸球菌の主要種の同定とその存在割合に関する研究 |
| | 梶井 翔太 | 河川水中における薬剤耐性緑膿菌の実態調査 |
| | 小林 拓未 | 鉄コロイド吸着と泡沫分離を組み合わせたウイルスの高効率濃縮法の開発 |
| M1 | 瀧田 敏之 | 鉄コロイド吸着と泡沫分離を組み合わせた クリプトスポリジウムの濃縮法の開発 |
| | 濱崎 祥大 | 海藻の生長・増殖に及ぼすダム底泥含有成分の効果に関する基礎的検討 |
| | 伊藤 寿宏 | 未利用バイオマスを原料とした微生物燃料電池の開発 |
| B4 | 上谷田 あい | 一ツ瀬ダムにおける長期濁水化の原因微細粒子の鉱物解析 |
| | 島内 英貴 | 水環境における指標細菌の遺伝子パターンの変遷に関する研究 |
| | 竹下 友作 | 水環境中に存在する薬剤耐性腸球菌の実態調査 |
| | 竹之内 陵 | 置砂施工に用いる土砂の洗浄プロセスで発生する濁水の簡易凝集沈殿処理に関する基礎的研究 |
| | 松岡 慶 | 水質測定および安定同位体比測定による河川環境診断 |
| 【2010年度】 | | |
| D3 | 古川 隼士 | 沿岸域におけるふん便性細菌の汚染源追跡手法の開発 |
| D1 | 村上 俊樹 | 宮崎県一ツ瀬川水系上流域における濁水長期化原因粒子の発生源追跡に関する研究 |
| M2 | 平松 暁紀 | 畜産廃棄物に含まれる病原性原虫クリプトスポリジウムの検出・定量に関する研究 |
| M1 | 神田 直樹 | 腸球菌の主要種を支配する環境要因に関する研究 |
| | 梶井 翔太 | 水環境における薬剤耐性細菌の分布調査 |
| | 黒沢津 翔 | マイクロプレートを用いてバイオアッセイ法による藻類の水質化学的な増殖制限因子の検索 |
| | 小林 拓未 | 鉄コロイド吸着と泡沫分離を組み合わせたウイルスの高効率濃縮法の開発 |
| B4 | 甲斐 竜輔 | 青島ビーチにおける環境衛生調査 |
| | 川野 翔 | 一ツ瀬ダム上流域における難沈降性粒子を含む微細粒子の沈降速度の測定 |
| | 瀧田 敏之 | 鉄コロイド吸着と泡沫分離を組み合わせた クリプトスポリジウムの濃縮法の開発 |
| | 濱崎 祥大 | 海藻の生長・増殖に及ぼすダム底泥含有成分の効果に関する基礎的検討 |
| | 林 みゆき | 河川水中に存在する腸球菌の遺伝子型の時間的変化 |
| | 福田 彩子 | 安定同位体比による河川流域の環境診断 |
| 【2009年度】 | | |
| D2 | 古川 隼士 | 沿岸域におけるふん便性細菌の汚染源追跡手法の開発 |
| M2 | 川畑 勇人 | 沿岸レクリエーションエリアにおける細菌学的調査 |
| | 鷺巣 勇士 | 閉鎖循環式クルマエビ養殖システムの設計指針の策定 |
| | 鈴木 孝彦 | 海洋性病原微生物の泡沫への濃縮作用を利用した高感度検出法の開発 |
| M1 | 平松 暁紀 | リアルタイムPCRによるクリプトスポリジウムの定量法の開発 |
| | 篠原 大介 | 河川における一次生産速度測定法の検討 |

| | | |
|-----------------|----------------------------------|--|
| B4 | 神田 直樹 | 特定酵素基質法の菌計数キットを利用した菌単離技術の開発 |
| | 梶井 翔太 | 水環境における薬剤耐性緑膿菌の実態調査 |
| | 黒沢津 翔 | マイクロプレートを用いたバイオアッセイ法による藻類の水質化学的な増殖制限因子の検索 |
| | 小林 拓未 | 鉄コロイド吸着と泡沫分離を組み合わせたウイルスの高効率濃縮法の開発 |
| 【2008年度】 | | |
| D1 | 古川 隼士 | 沿岸域におけるふん便性細菌の汚染源追跡手法の開発 |
| M2 | 高橋 寛敬 | パルスフィールドゲル電気泳動法による腸球菌の分子生物学的解析 |
| | 成松 将吾 | LAMP法とリアルタイムPCRによるノロウイルスの検出・定量法の確立 |
| M1 | 川畑 勇人 | 海浜レクリエーションエリアにおける細菌学的調査 |
| | 鷺巣 勇士 | 閉鎖循環式養殖システムの設計・管理マニュアルの策定 |
| | 鈴木 孝彦 | 海洋性病原ウイルスの高感度検出法の開発 |
| B4 | 石川 貴之 | フミン物質による細菌増殖抑制効果の解明 |
| | 川崎 雄紀 | 河川流域全体（清武川、加江田川）の水質概要調査 |
| | 田中 昭彦 | 下水処理水・都市河川水と海水の混合実験における細菌と化学成分の挙動調査 |
| | 平松 暁紀 | nested-PCRによるクリプトストリジウムの検出 |
| | 福村 剛史 | 国内外の最新養殖システムと泡沫分離プロセスを導入したゼロエミッション型養殖システムの比較 |
| 金丸 祐加 | マイクロプレートによるAGP試験法の開発と一次生産力評価への応用 | |
| 【2007年度】 | | |
| M2 | 古川 隼士 | エストロゲンの河口域における環境動態と削減技術に関する研究 |
| M1 | 高橋 寛敬 | パルスフィールドゲル電気泳動法による腸球菌の分子生物学的解析 |
| | 成松 将吾 | LAMP法とリアルタイムPCRによるノロウイルスの検出・定量法の確立 |
| B4 | 川畑 勇人 | 沿岸域のレクリエーションエリアにおける細菌学的調査 |
| | 鷺巣 勇士 | 閉鎖循環式養殖システムに導入した泡沫分離プロセスの機能評価 |
| | 鈴木 孝彦 | 閉鎖循環式養殖システムによるクルマエビの交尾・産卵試験 |
| | 久保田 淳 | バイオガスプラントにおけるエストロゲンの実態調査と削減技術の検討 |
| 【2006年度】 | | |
| M1 | 古川 隼士 | エストロゲンの河口域における環境動態と削減技術に関する研究 |
| B4 | 甲斐 雅人 | 特定流域におけるフミン物質の起源と物質収支 |
| | 山下 達朗 | 河川で形成される泡沫スカムの形成原因物質の検討 |
| | 吉野内 謙 | 物理・化学的処理法による河川濁水の浄化技術の開発 |
| | 宇治橋 尚宏 | 凝集・泡沫分離法による染色排水の処理 |
| 高橋 寛敬 | パルスフィールドゲル電気泳動法による腸球菌の分子生物学的解析 | |
| 【2005年度】 | | |
| M2 | 上利 真広 | 泡沫分離方式を導入した油濁排水処理システムの処理機能に関する研究 |
| | 竹嶋 剛 | クルマエビの養殖と種苗生産を目的とした閉鎖循環式システムの開発に関する研究 |
| | 中村 孝洋 | 都市河川河口域における17β-エストラジオールの実態調査 |
| | 花ヶ崎 宣昌 | 泡沫分離法による漁港海水からの細菌除去に関する基礎的研究 |
| B4 | 内田 千暁 | 河川・湖沼で形成される泡沫スカムの形成原因物質に関する研究 |
| | 古川 隼士 | フルボ酸鉄錯体の凝集沈殿におけるエストロゲンの挙動に関する研究 |
| | 山下 裕大 | 沿岸都市域の水環境における大腸菌と腸球菌の挙動に関する研究 |